

## 船舶事故等調査報告書

平成21年11月26日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009広第229号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成21年5月28日 21時20分ごろ	
発生場所	広島県 尾道系崎港戸崎北防波堤灯台から真方位013° 2,650m付近（概位 北緯34° 25.4′ 東経134° 15.3′）	
事故等調査の経過	平成21年8月28日、本事故の調査を担当する主管調査官（広島事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	貨物船 第五福吉丸、199トン	
船舶番号、船舶所有者等	134774、個人所有	
乗組員等に関する情報	船長 五級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	プロペラに擦過傷	
事故等の経過	本船は、とうもろこし約640トン積載し、船首約2.6m、船尾約3.6mの喫水で、尾道系崎港の棧橋に着棧のため同港第1区を北進中、平成21年5月28日21時20分ごろ、船底が浅瀬に接触した。	
気象・海象	気象：天気 曇り、風向 東、風力 3 海象：潮汐 上げ潮の初期	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし あり 本船は、尾道系崎港において着棧作業中、船位の確認を行わなかったため、風力3の東風により左方に圧流されていることに気付かず航行し、浅瀬に乗り揚げた可能性があると考えられる。
原因	本事故は、夜間、本船が尾道系崎港の棧橋に着棧作業中、船位の確認を行わなかったため、船底が浅瀬に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。	